平成22年8月27日

各 位

上場会社名　片倉チッカリン株式会社
代表者　代表取締役社長 西見　徹
(コード番号　4031)
問合せ先責任者　専務取締役財経本部長 嶋田　豊
(TEL　03-5216-6611)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、22年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,300	120	110	50	2.35
今回発表予想(B)	10,300	120	110	19	0.89
増減額(B-A)	―	―	―	△31	
増減率(%)	―	―	―	△62.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	10,248	△32	△35	△39	△1.83

平成23年3月期第2四半期 (累計) 個別業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,800	110	110	50	2.35
今回発表予想(B)	9,800	110	110	19	0.89
増減額(B-A)	―	―	―	△31	
増減率(%)	―	―	―	△62.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	―	―	―	―	―

(注) 平成22年3月期 第2四半期累計期間における個別業績については開示しておりません。

修正の理由

当社は製造コスト低減の一環として、製造品目の集約やより適切な生産拠点配置について検討を行って参りました。本日、平成22年8月27日開催の取締役会にて、平成22年10月末を以って鹿児島工場を閉鎖し、製造の一部を日出工場に移管することを決定いたしました。

これに伴う固定資産の処分などにより57百万円の特別損失を計上し、第2四半期純利益を31百万円悪化させることとなります。従って、第2四半期(累計)連結及び個別純利益予想を19百万円に修正いたします。

現在、主力の肥料事業は秋季の需要期ではありますが、全般的な需要減や資材費低減の傾向が続いており、事業環境は厳しさを増していることから、当第2四半期累計期間において特別損失を吸収するだけの収益改善は見込めないと判断し、今回の業績修正に至りました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今後の肥料需要動向などが不透明な状況にあり、前回発表 (平成22年5月14日) の業績予想は修正せずに据え置いており、第2四半期累計期間の業績発表時に改めて見直しを行う予定です。

以 上